

◎喜多悟史建設部長

本庁舎と病院間の公共施設の集積統合ゾーン構想についてであります。

国・県及び市の出先機関の利用を想定した場合、誰が建設運営の旗振り役となるのかといった実施主体の選定、集積する施設の改築更新計画等の見直しなど、調整しなければならぬ課題が多数ございます。

まずは、関係機関の意向を確認しながら、公共公益ゾーンとしてどのような活用策が適切か検討し、調整がおおむね整い、計画が具体化した段階で市民の皆様にお示ししたいと考えております。

以上でございます。